

VOICE 02

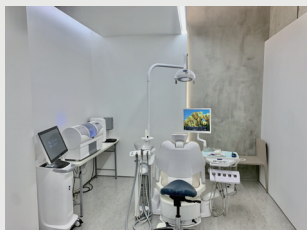
三国丘歯科クリニック理事長／院長 山本 英樹先生

保険CAD/CAM時代、これからの歯科医院に必要な選択肢

口腔内スキャナーから始まる、院内デジタルワークフローという考え方

はじめに

令和8年6月の診療報酬改定により、CAD/CAM冠への光学印象の適用が広がり、保険診療におけるデジタル化は新たな段階に入りつつあります。これまでCAD/CAM治療や口腔内スキャナーは、自費診療や一部の先進的な医院だけのものとして捉えられることも少なくありませんでした。しかし今回の改定によって、保険診療の中でもデジタルワークフローを現実的に考える時代に入ったと感じています。私が今回、最もお伝えしたいのは、単に「口腔内スキャナーを導入しましょう」という話ではありません。これからの保険CAD/CAM時代に重要なのは、IOS単体ではなく、スキャン・設計・ミリングまでを含めた院内ワークフローとして考えることです。



CEREC 2021年導入



Digital Treatment room

なぜ今、院内デジタルワークフローなのか

現在の歯科医院経営を取り巻く環境は、年々厳しくなっています。人件費の上昇、採用難、教育コストの増加。材料費の高騰、特に金属代の上昇。そして、歯科技工士不足による技工料金の上昇や納期の長期化。これまでのように、「必要な補綴物は外注すれば安定して届く」という前提が、崩れつつある状況になってきています。もちろん、歯科技工士の先生方の存在が不要になるという意味ではありません。むしろ、デジタル化が進むからこそ、歯科技工士の専門性はさらに重要になると考えています。

シンプルなCAD/CAM補綴や効率化できる工程は院内で対応する。高度な審美症例、インプラント補綴、複雑な咬合再構成などは、歯科技工士の専門性を最大限に活かす。これから必要なのは、技工士不要論ではなく、役割の再設計です。機械にできることは、機械へ。技工士にしかできないことを、技工士へ。そのための基盤になるのが、院内デジタルワークフローだと考えています。

IOS単体では、医院の構造は大きく変わらない

口腔内スキャナーを導入すると、印象材を練る、石膏を流す、模型を梱包するといった作業は減ります。これはスタッフにとって大きな負担軽減になります。しかし、スキャンだけをデジタル化しても、補綴物の製作がすべて外注のままであれば、技工依存・外注依存という医院の構造は大きく変わりません。だからこそ私は、保険CAD/CAM時代の導入戦略は、IOS単体ではなく、CEREC Systemとして考える

べきだと思っています。Primescanでスキャンし、CEREC Softwareで設計し、Primemillでミリングし、必要に応じてSpeedFireで焼成する。この一連の流れが院内にあることで、タイムパフォーマンス、収益構造、患者体験、スタッフ体験は大きく変わります。

CERECは、単なる口腔内スキャナーではありません。医院の生産構造を変えるためのシステムです。



CEREC Systemが変える4つの価値

CEREC Systemの価値は、単に「印象がデジタルになる」「院内で削れる」ということだけではありません。時間、収益性、患者体験、従業員体験の4つが同時に変わることによって、医院全体の生産構造が変わっていきます。

価値	CEREC Systemで変わる点
Time Performance 時間の価値	スキャン・設計・ミリングまでの流れが院内でつながることで、治療時間や補綴物完成までの時間を短縮。一症例ごとの差は数分でも、日々の診療で積み重なることで、予約の組み方や医院全体の時間設計が変わる。
Profitability 収益性	院内でスキャン・設計・ミリングまで行えることで、技工コストや材料コストを見直し、売上を増やすだけでなく、限られた時間と人員で医院に残る利益を高める構造を作りやすくなる。
Patient Experience 患者体験	印象材による不快感を減らし、デジタル画像を用いた分かりやすい説明が可能になる。快適で安心感のある治療体験につながる。
Employee Experience 従業員体験	印象材を練る、石膏を流す、模型を梱包するといった作業が減り、スタッフの業務負担が軽くなる。働きやすさや採用面にもプラスに働く。

つまり、CEREC Systemは単なる機械ではなく、医院の「時間」「利益」「患者体験」「スタッフ体験」を同時に変える院内インフラだと考えています。

収益性は、売上ではなく“残る利益”で考える

歯科医院経営では、売上を伸ばすことも大切です。しかし、今の時代は売上が増えても、人件費、材料費、技工コストも同時に上がってきます。だからこそ、これからは「どれだけ売上を伸ばすか」だけでなく、「限られた時間と人員で、どれだけ生産性を高められるか」「どれだけ医院に利益を残せる構造を作れるか」が重要になります。

CAD/CAM治療において、院内でスキャン・設計・ミリングまで行える体制は、単に便利だけではなくありません。医院の利益構造を変える可能性があります。私にとってCEREC Systemは、高額な機械購入ではありませんでした。医院の収益構造を変えるための戦略投資でした。

CAD/CAM治療は、形成・設計・接着の考え方が違う

CAD/CAM治療について、「割れやすい」「外れやすい」といった声を聞くことがあります。しかし私は、その原因の一部は、形成や接着の考え方が従来のメタル修復のままになっていることに感じています。単にアルジネート印象が光学印象に変わるだけ、という意識のままでは、CAD/CAM治療の本来の力を十分に活かしきれないのではないのでしょうか。

メタル修復では、保持形態を重視した直線的な形成が基本でした。一方でCAD/CAM修復では、ミリングマシンでの製作や接着を前提とした、支台歯形態を滑らかな曲線で構成することが重要になります。つまり、口腔内スキャナーを導入することは、単に印象方法を変えることではありません。

形成、スキャン、設計、接着。

治療全体をCAD/CAM前提に最適化していくことが重要です。



CERECを“医院インフラ”として考える

院内でスキャン、設計、ミリングまでを行う環境は、決して小さな投資ではありません。しかし私は、CERECを単なる機械としてではなく、医院の生産性を支えるインフラとして捉えています。

歯科医院において、人材は最も大切な存在です。一方で、人件費や採用コストは上がり続け、人材確保も年々難しくなっています。だからこそ、限られた人員で、より質の高い診療を、より効率的に提供できる仕組みが必要です。

CEREC Systemは、人の代わりになるものではありません。人が本来やるべき仕事に集中するための環境を整えるものです。スタッフには、単純作業ではなく、患者さんとのコミュニケーションや医院全体の診療品質を高める仕事に集中してもらう。歯科技工士には、より専門性の高い仕事に集中してもらう。歯科医師は、臨床判断と治療の質に集中する。そのための仕組みとして、院内デジタルワークフローは大きな意味を持つと考えています。

まとめ

保険CAD/CAM時代に必要なのは、単なる機械導入ではなく、医院のワークフロー設計である

今回の診療報酬改定により、CAD/CAM治療や口腔内スキャナーは、これまで以上に日常診療へ取り入れやすい環境になりました。しかし、本当に重要なのは、機械を導入すること自体ではありません。自院の診療の流れをどう変えるのか。スタッフの働き方をどう変えるのか。技工士との役割分担をどう再設計するのか。患者さんにどのような体験を提供するのか。そして、医院の収益構造をどう改善していくのか。その視点を持って初めて、デジタル化は医院経営の力になります。保険CAD/CAM時代が本格化する今こそ、単なるIOS導入ではなく、CEREC Systemによる院内デジタルワークフローを、自院の未来への戦略投資として考えるタイミングではないでしょうか。

CEREC Systemは、光学印象のための機械ではありません。医院の生産構造を変えるインフラです。

CEREC ミリングユニット
製品ページはこちら



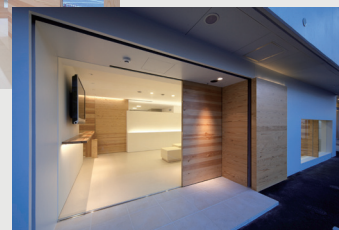
Doctor Profile



山本 英樹 先生

三国丘歯科クリニック理事長／院長

大阪府立三国丘高校 卒業
大阪大学歯学部 卒業
平成17年 大阪府下インプラントセンター 勤務
平成22年 三国丘歯科クリニック 開設
平成26年 医療法人英歯会 理事長就任
令和6年 MID-C役員就任
令和8年 MID-C代表就任
国際口腔インプラント学会 認定医



一般の名称：歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット 販売名：セレック プライムミル 届出番号：13B1X10236S10022 一般医療機器
一般の名称：歯科技工用ポーセレン焼成炉 販売名：セレック スピードファイア 届出番号：13B1X10236S10009 一般医療機器
一般の名称：チェアサイド型歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニット（歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット、デジタル印象採得装置）
販売名：セレック プライムスキャン AC 承認番号：30100BZX00044000 管理医療機器 特定保守管理医療機器

製造販売元：デンツプライシロナ株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留浜離宮ビル

www.dentsplysirona.com

Dentsply
Sirona

MRK0400000327_202607_M124